

仙台の 次世代経営者 presence 対談



(株)清月記専務取締役

菅原 啓太氏

すがわら・けいた
1988年仙台市生まれ。中央大学経済学部卒業。(株)清月記専務取締役。2021年1月、公益社団法人仙台青年会議所第70代理事長就任。趣味は旅行。

連載
第19回

仙台、日本を拠点に、国内ばかりでなく、世界市場を見据えながら事業を展開している次代を担う若手経営者らに、活力ある仙台の経済活動や人材育成の在り方、そしてこれからの時代を生き抜くために必要な価値観や視点を、(株)清月記の菅原啓太専務が聞き出します。

米国留学での体験が 人生を大きく変える

菅原 青木さんは、仙台で飲食業を営む一家の長男として生まれま

した。青木 祖父が仙台駅前に洋食店キッチンエリーゼを開業したのが始まりです。その後、父の俊夫が1980年、仙台初のパスタ専門店「ハミングバード」を開店しました。菅原 大学3年を前にして、米国の大学に入学、卒業しました。その時の体験が人生を大きく変えたと言

きました。青木 当時はハリウッド映画全盛時代で、アメリカに憧れがありまし



青葉区国分町のグランパレビル1Fに6月30日、オールジャンルの生音楽を楽しめる「J'Z」(店内の完成パース)をオープンさせる。夕方から深夜までの時間帯を活用した「ナイトタイムエコノミー」で、定禅寺ジャズフェスをキッカケに、「仙台を訪れるインバウンドにも楽しんでほしい」と青木氏は語る。

なので、自己主張しなければ、何一つ物事が進みません。車の免許を取るための実技試験では、自分で車を用意しなきゃいけなかったのです。

学校の無い日は朝から晩までアルバイトをしてましたが、人種などに対する差別も平然と存在してそれに対する反発もあり、行政システムも含めて、よくケンカもしました。

ような状態だったのですか。青木 簡単に言いますと、派遣されてきた傭兵部隊に好き勝手にやられていました。組織として動いてなかったのです。ハミングバード本来の味とはまったく違っていて、それで、10人のスタッフに辞めてもらい、父がキッチンに入り、私がホールを担当し、スタッフ含めて4人で回しました。

菅原 留学によって、青木さんの内に秘められていたハングリー精神が鍛えられたのですか。

菅原 本来の味にも戻したんですね。

青木 あ体験がなかったら今の自分はなかったのかも知れません。このままアメリカで経験を積んで、将来は経営コンサルタントになりたいと思っていましたが、父から「店舗の経営がどうしてもうまくいかないし、これから店も広げたい、帰ってきてくれ」と電話があり、仙台一番町店に入りました。

菅原 今、よく飲食業界の人出が戻ってきたとき、店はどうの



ハミングバード本町店で

不足が言われています。

青木 最近では毎年4人ほど、専門学校や大卒を採用しています。企業説明会では、経営理念など大きい枠組みを説明します。そして、人づくり、店づくり、まちづくりというビジョンに向けて、一緒にやっていきましようと話かけます。

青木 菅原さんは、青年会議所を含め、外に出て動いて多くの人脈を広げているのは凄いですね。(株)清月記は、葬祭業がメイン事業ですが、今後の事業展開は。

菅原 冠婚葬祭の周辺事業にも力を入れていきます。例えば、万が一の時に家族に負担をかけずに済むような少額短期保険や、不動産の活用を含めた課題解決など、生活者が安心して老後を迎えるための不安要素を解消出来るかという点に力を入れています。清月記と付き合うと、元気になると言われる企業を目指しています。

「ベンチャー意識を持ち
楽しみながら行動を」
最後に、今後の展望などをお願いし

ます。青木 まちづくりへの貢献です。新型コロナ禍から、私たちは大事なことを教えられました。外食できない、コミュニケーションできないストレスを実感し、飲食店が無い街はグレイ色に感じたと思います。飲食店は心のインフラです。具体的にはインバウンドの皆さまにとっても、もっと使いやすい街を創ること。

(株)ハミングバード 代表取締役 青木 聡志氏



あおき・さとし
1975年4月12日生まれ。仙台市出身。東北学院高校から東北学院大学法学部へ。大学3年を前に、米国ワシントンDCのオールドミニオン大学マーケティング学科に入学。1998年7月、23歳のときに帰国。父の青木俊夫氏が経営していたパスタ専門店ハミングバード一番町店に入り、父と一緒にその後、わずか3年で黒字体質に転換。2003年、父の希望だった焼き鳥屋「炙屋十兵衛二日町本店」開業。その後、バル、居酒屋、うどん店、ラーメンビルーなど28店舗を運営する。2014年代表取締役役に就任。趣味は週3〜4回、9kmのジョギング。トライアスロンにも挑戦した。

1日1組さま限定の貸切

10~15名様が目安となります

88,000~ (税込)

プレミアム家族葬

みおくり邸 西多賀

清月記グループ

仙台市太白区西多賀2丁目1-1

詳細はこちら▲

「次の仙台」をどう創るか―文化力、人材育成―